らくらく！セットアップシート
～LPC-PCM-CLX2～

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

1 パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、弊社までご連絡ください。

- □ LANカード(本体) ……1枚
- □ LANボードNavigator CD ……1枚
- □ らくらく！セットアップシート(本紙) ……1枚
- □ 安全にお使いいただくために必ずお守りください(保証書付き) ……1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 各部の名称とはたらき

モジュラコネクタ
ランプ（緑）

※各コネクタには触れないでください。
故障の原因となります。

ランプ	はたらき
LINK/ACT ランプ	点灯：リンク確立時。 点滅：データ送受信時。
10/100M ランプ	点灯：通信速度が100Mbps時。（100BASE-TX） 消灯：通信速度が10Mbps時。（10BASE-T）

3 インストール

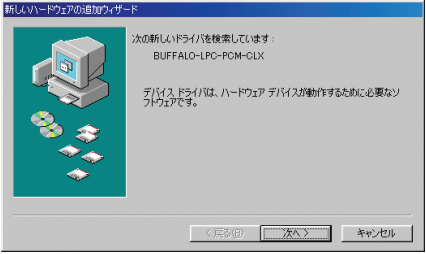
⚠注意 PCカードスロットが1つしかないパソコンで、PCカード接続のCD・DVDドライブを使用している場合は、CD・DVDドライブと本製品を同時に使用できません。このようなときは、LANボードNavigatror CDのデータを次の手順でハードディスクにコピーし、コピーしたファイルの中からSETUP.EXEを実行してください。

<LANボードNavigator CDのコピー手順>

1 パソコンにLANボードNavigator CDをセットします。
LANボードNavigatorが起動したときは、［終了］をクリックして閉じてください。
2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
3 ［名前］に「XCOPY D: C:¥LANNAVI /E /H /I」と入力し、［OK］をクリックします。
下線部はLANボードNavigator CDをセットしたCD・DVDドライブのドライブ名を入力します。
上記はCD・DVDドライブがDドライブだった場合の例です。

以上でLANボードNavigator CDのコピーは完了です。Cドライブの［LANNAVI］フォルダにコピーされています。

メモ
- WindowsXP/2000で使用する場合は、コンピュータの管理者権限があるユーザー（Administrator等）でログインしてください。WindowsXP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。WindowsXPで、ユーザーアカウントの権限を確認するには、［スタート］－［コントロールパネル］－［ユーザーアカウント］で確認できます。
- CyberTrio-NXがインストールされているPC98-NXシリーズでは、CyberTrio-NXをアドバンストモード以外のモードで使用していると、Windowsの設定が変更できないことがあります。パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンストモードに変更してください。
- 本製品はまだ取り付けないでください。LANボードNavigatorで指示が出たら、取り付けます。誤ってLANボードNavigator実行前に本製品を取り付けると、右のような画面が表示されます。このようなときは必ずキャンセルして画面を閉じ、本製品を取り外してください。
（右の画面は、Windows98のものです）

新しいハードウェアの追加ウィザード
次の新しいドライバを検索しています：
BUFFALO-LPC-PCM-CLX
デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソフトウェアです。
＜戻る(B) 次へ＞ キャンセル

WindowsXP/2000/Me/98の場合

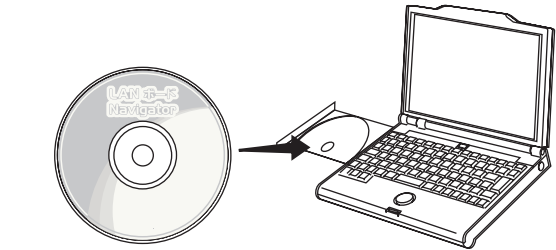
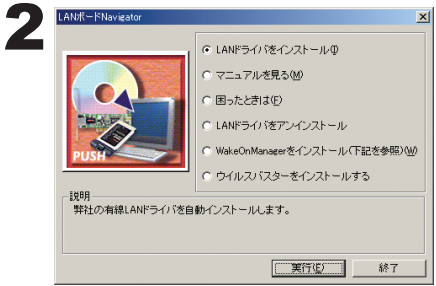
※ Windows95の場合の手順は裏面に記載されています。

1 LANボードNavigator CDをパソコンにセットします。
セットすると、LANボードNavigatorが起動します。

メモ LANボードNavigatorが起動しないときは、LANボードNavigator CDに収録されているSETUP.EXEファイルをダブルクリックしてください。

CDをセットすると、LANボードNavigatorが起動!!

2 「LANドライバをインストール」を選択して、［実行］をクリックします。

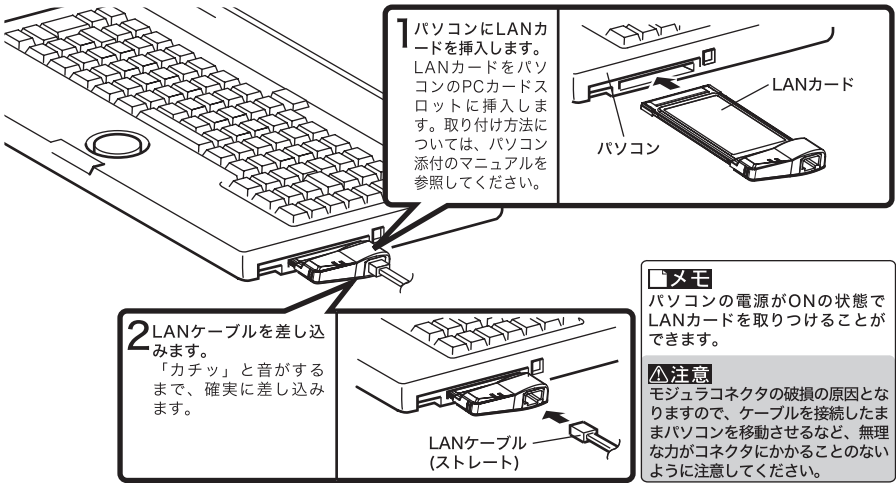
LANボードNavigator
LANドライバをインストール(I)
マニュアルを見る(M)
困ったときは(E)
LANドライバをアンインストール
WakeOnManagerをインストール(下記を参照)(W)
ウイルスバスターをインストールする
説明
弊社の無線LANドライバを自動インストールします。
実行(E) 終了

3 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して［同意する］をクリックします。

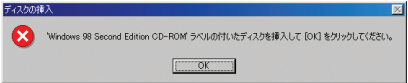
4 「LANカード、LANアダプタをパソコンに装着してください」と表示されたら、本製品をパソコンに取り付けます。取り付けると、「新しいハードウェア」画面が表示されます。

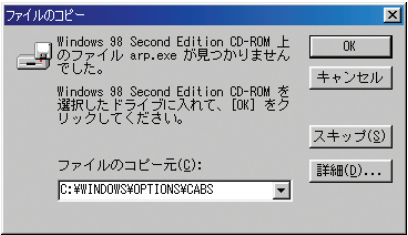
1 パソコンにLANカードを挿入します。LANカードをパソコンのPCカードスロットに挿入します。取り付け方法については、パソコン添付のマニュアルを参照してください。
LANカード
パソコン

2 LANケーブルを差し込みます。「カチッ」と音がするまで、確実に差し込みます。
LANケーブル（ストレート）

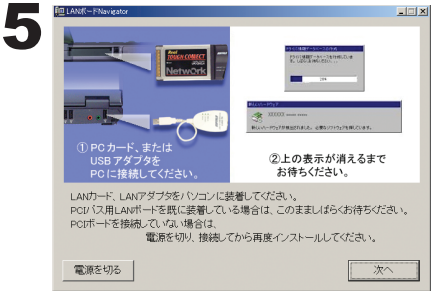
メモ パソコンの電源がONの状態でLANカードを取りつけることができます。

⚠注意 モジュラコネクタの破損の原因となりますので、ケーブルを接続したままパソコンを移動させるなど、無理な力がコネクタにかかることのないように注意してください。

メモ
- 100BASE-TXのネットワークで使用するときは、カテゴリ5以上のLANケーブルを使用してください。その他のケーブルを使用すると、正常に通信できません。弊社製ケーブルは全て100BASE-TXのネットワークに使用できます。
- 100BASE-TX、10BASE-Tとも、ケーブルの長さは100m以下で使用してください。
- LANケーブルを接続しなくても本製品のドライバをインストールできます。
- Windows98の場合、［ファイルのバージョン競合］画面が表示されることがあります。その場合は、［はい］をクリックしてください。
- Windows98の場合、本製品取り付け後に以下のような画面が表示されることがあります。その場合は、次の手順に従ってください。

ディスクの挿入
'Windows 98 Second Edition CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。
OK

Windows98のCD-ROMをセットして［OK］をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま［OK］をクリックしてください。

ファイルのコピー
Windows 98 Second Edition CD-ROM 上のファイル arp.exe が見つかりませんでした。
Windows 98 Second Edition CD-ROM を選択したドライブに入れて、[OK] をクリックしてください。
ファイルのコピー元(C):
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS
OK キャンセル スキップ(S) 詳細(D)...

「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し［OK］をクリックします（WindowsがインストールされているドライブがCドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合）。

Windows98のCD-ROMをセットした場合：
D:¥WIN98

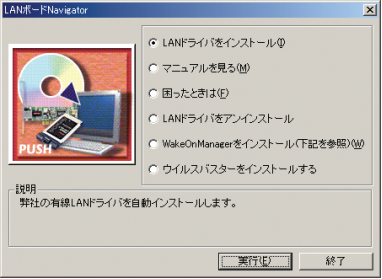
CD-ROMをセットしなかった場合：
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

5 WindowsXPをお使いの場合は、画面に「ドライバのインストールが終了しました」と表示されたら、［次へ］をクリックします。
Windows2000/Meをお使いの場合は、「新しいハードウェア」画面が消えたら、［次へ］をクリックします。
Windows98をお使いの場合は、「新しいハードウェア」画面が消えたら、LANボードNavigator CDがパソコンにセットされていることを確認して［次へ］をクリックします。

⚠注意 「新しいハードウェア」画面が完全に消えるまで、キーボードを操作したり、マウスをクリックしないでください。ドライバのインストールに失敗することがあります。

6 「正常にインストールされました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

メモ
- 「再起動してください」と表示されたときは、［再起動］をクリックしてください。
- 「インストールに失敗しました」と表示されたときは、手順2以降を参照して再度ドライバをインストールしてください。それでもドライバが正常にインストールできないときは、LANボードNavigatorのメニュー画面から［困ったときは］を参照してください。
- 本製品のドライバのインストール後、パソコン起動時に「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されたときは、［ユーザー名］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックしてください。

以上でドライバのインストールは完了です。

次へ《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダにお問い合わせください。

《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。また、LANボードNavigator CDをパソコンにセットして、メニューから［マニュアルを見る］→［LPCシリーズ］→［ネットワークの構成］を選択し、電子マニュアルの内容も参照してください。

WindowsNT4.0の場合

WindowsNT4.0で使用する場合は、Windows搭載パソコンにLANボードNavigator CDをセットして、メニューから［マニュアルを見る］→［LPCシリーズ］→［WindowsNT4.0で使用するには］の順に選択してください。インストール手順が表示されたら、その手順に従ってインストールしてください。

【裏面へつづく】

Windows95の場合

1 「LANボードNavigator CD」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
セットすると、LANボードNavigatorが起動します。

メモ LANボードNavigatorが起動しないときは、LANボードNavigator CDに収録されているSETUP.EXEファイルをダブルクリックしてください。

2 「LANドライバをインストール」を選択して、［実行］をクリックします。

メモ Windows95のバージョンによっては、「自動インストールができません」とメッセージが表示されることがあります。このメッセージが表示されたときは、以下の手順で本製品をセットアップすることはできません。［次へ］をクリックし、［LPCシリーズ］→［Windows95で使用するには］の順に選択してください。インストール手順が表示されたら、その手順に従ってインストールしてください。

3 「以下のデバイスはWindows95OSR2ではサポートされません」という画面が表示されたら、［OK］をクリックします。

4 「本インストーラは弊社製LANアダプタ専用です」という画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

5 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して［同意する］を選択し、［次へ］をクリックします。

6 「LANアダプタを取り付けてください」という画面が表示されたら、本紙表面の手順４を参照して、本製品をパソコンに取り付けます。
本製品を取り付けると、自動的にドライバがインストールされます。

メモ インストール途中で［ファイルのバージョン競合］画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてください。また、Windows95のCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示された場合は、次の手順に従ってください。

1. Windows95のCD-ROMをセットして［OK］をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま［OK］をクリックしてください。
2. 「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し［OK］をクリックします（Windowsがインストールされているドライブが Cドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合）。

Windows95のCD-ROMをセットした場合：
D:¥WIN95

CD-ROMをセットしなかった場合：
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

7 「インストールが完了しました」と表示されたら、LANボードNavigator CDがパソコンにセットされていることを確認して［完了］をクリックします。

メモ
- 「インストールが完了しました」と表示されないときは、以下の「ドライバの削除」の手順でドライバを削除した後、上記の手順２以降を参照して再度ドライバをインストールしてください。それでもドライバが正常にインストールできないときは、LANボードNavigatorのメニュー画面から［困ったときは］を参照してください。
- インストールが完了したら、LANボードNavigatorのメニューから［マニュアルを見る］→［LPCシリーズ］→［Windows95で使用するには］を選択してください。インストール手順が表示されたら、「インストール後の確認」を参照して確認をおこなってください。
- 本製品のドライバインストール後、パソコン起動時に「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されたときは、［ユーザー名］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックしてください。
- 「このDHCPクライアントはDHCPサーバからIPネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示されたときは、以下の方法で設定を変更してください。

《TCP/IPプロトコルを使用する場合》
ネットワーク管理者に相談のうえ、IPアドレスを設定してください。

《TCP/IPプロトコルを使用しない場合》
「いいえ」をクリックします。

次へ 《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダにお問い合わせください。

《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。また、LANボードNavigator CDをパソコンにセットして、メニューから［マニュアルを見る］→［LPCシリーズ］→［ネットワークの構成］を選択し、電子マニュアルの内容も参照してください。

ドライバの削除

WindowsXP/2000/Me/98の場合

1 「LANボードNavigator CD」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

2 LANボードNavigatorが起動したら、「LANドライバをアンインストール」を選択して、［実行］をクリックします。

3 「弊社製LANアダプタのドライバを削除します」と表示されたら、［削除］をクリックします。

4 「ドライバのアンインストールが完了しました」と表示されたら、［完了］をクリックします。

以上でドライバの削除は完了です。

Windows95の場合

メモ Windows95をお使いの場合、「このWindowsには対応していません」と表示されることがあります。そのようなときは、LANボードNavigatorのメニューから［マニュアルを見る］→［LPCシリーズ］→［Windows95で使用するには］を選択してください。インストール手順が表示されたら、「ドライバの削除」を参照して削除してください。

1 「LANボードNavigator CD」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

2 LANボードNavigatorが起動したら、「LANドライバをアンインストール」を選択して、［実行］をクリックします。

3 「削除するハードウェアを選択して、［削除］をクリックしてください」と表示されたら、「BUFFALO LPC-PCM-CLX Fast Ethernet Adapter」を選択し、［削除］をクリックします。

4 「ドライバのアンインストールは正常に終了しました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

以上でドライバの削除は完了です。

本製品の取り外し

Windowsの動作中に本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。Windowsのバージョンによって取り外しのアイコンや表示されるメッセージが異なる場合があります。その場合も以下と同様の手順で取り外してください。

1 タスクトレイに表示されている取り外しアイコン（例：）をクリックし、［BUFFALO LPC-PCM-CLX Fast Ethernet Adapterを安全に取り外します］を選択します。
アイコンが表示されないときは、Windowsのヘルプを参照してください。

BUFFALO LPC-PCM-CLX Fast Ethernet Adapter を安全に取り外します
16:27

2 「'BUFFALO LPC-PCM-CLX Fast Ethernet Adapter' は安全に取り外すことができます」と表示されたら、［OK］をクリックして本製品を取り外します。
WindowsXPの場合、メッセージ画面に［OK］はありません。そのまま本製品を取り外してください。

困ったときは

よくあるご質問

- 本製品が正しく認識されません
- Windowsのリカバリ/アップデート後に本製品が使用できなくなりました
- ドライバを再インストールしたい

→ LANボードNavigatorを再度実行すると、正しいドライバをインストールできます。
本紙の「3　インストール」の手順１以降を再度行ってください。

上記以外のご質問

LANボードNavigator CD内の「困ったときは」を参照してください。

LANボードNavigatorのメニュー画面から、［困ったときは］を選択して［実行］をクリックすると表示されます。

仕様

LAN インターフェース	規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	伝送速度	100/10Mbps
	伝送路符号化方式	5B6B/MLT-3(100BASE-TX)、マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	アクセス方式	CSMA/CD
ホスト インターフェース	対応バス	PC Card Type II (PC Card Standard準拠)
	転送方式	Programmed I/O方式
	動作電圧	DC 5V
対応機種		PC Card Type II スロット搭載NOTEパソコン(DOS/V、NEC PC98-NX、PC-9821) ※ PC-9821 Ne、PC-9801 NX/C、NS/A、NL/R、P、EPSON98互換機には対応していません。
対応OS		WindowsXP/2000/Me/98/95/NT4.0
最大消費電力/最大消費電流		500mW/100mA
動作環境		温度：10〜55℃　　湿度：10〜90%（結露なきこと）
外形寸法		54(W)×13(H)×113(D)mm
取得規格		VCCI Class B

メモ
- 本製品のドライバが正常にインストールされると、［デバイスマネージャ］の［ネットワークアダプタ］に「BUFFALO LPC-PCM-CLX Fast Ethernet Adapter」が追加されます。
- デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。
  - WindowsXP　：［スタート］メニュー内の［マイコンピュータ］を右クリック →［管理］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック
  - Windows2000　：デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリック →［管理］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック
  - WindowsMe/98/95　：デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリック →［プロパティ］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック
- 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品をいったん取り外してください。本製品を取り外すことにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

らくらく！セットアップシート　LPC-PCM-CLX2
2007年 5月 16日　初版発行
発行　株式会社バッファロー